### 主な性能 測定機能 振幅特性 IL、群遅延時間特性 GD、波長分散特性 CD、波長分散スロープ特性 CDS、 偏波モード分散特性 PMD、2次PMD特性、偏波依存性損失特性 PDL、ファイバ長 測定チャンネル 2入力光ポート。2ポートとも全ての特性を同期測定可能。 波長特性 測定波長範囲: 1525 ~ 1625nm 測定相対波長確度2): ± 1.5pm 測定絶対波長確度3): ±15pm(外部波長計未使用) ±1.5pm(外部波長計Q8331併用時) 波長設定分解能: 1pm 波長掃引範囲: 100pm~100nmで任意に設定可能 最大波長掃引速度: 20nm/s 振幅特性 ダイナミック・レンジ4)5): 58dB以上(Power Mode) 43dB以上(CD Mode) 直線性5)6): Power Mode: ±0.15dB(相対レベル0~-38dB) ±0.45dB(相対レベル-38~-48dB) CD Mode: ±0.15dB(相対レベル0~-23dB) ±0.25dB(相対レベル - 23~ - 28dB) 偏光依存性: ± 0.10dB 掃抜再現性"): ± 0.10dB 光出力ポート光パワー 8): - 18dBm以上 光波長計光モニタ光パワー®): - 25dBm以上 群遅延時間特性 最大測定時間<sup>9)</sup>: 100 µ s 群遅延時間分解能: 1fs 相対群遅延時間(RGD) 確度6)10): 相対レベル(dB) 確度(s) 2.5GHzの時 0 ~ - 8dB ± 0.015%/fm ± 0.06ps - 8 ~ - 13dB $\pm 0.048\%/fm \pm 0.192ps$ - 13 ~ - 18dB ± 0.15%/fm ± 0.6ps - 18 ~ - 23dB $\pm 0.48\%/fm$ ± 1.92ps - 23 ~ - 28dB ± 1.5%/fm ±6ps 10MHz ~ 2.5GHz 変調周波数設定範囲: 波長分散(CD)特性 最大測定範囲<sup>9)</sup>: 10 μ s/nm 測定分解能: 1fs/nm 測定確度 6)10): RGD確度/波長分解能±(相対波長確度/波長分 解能)%of CD 偏波モード分散(PMD)特性 最大測定範囲: 100ps 1fs

## 測定分解能:

測定確度11):

最大測定範囲:

2次PMD特性

1000ps<sup>2</sup>

0.01ps<sup>2</sup>

34B

0.001dB

± 0.10ps ± 3% of PMD

# 測定分解能:

偏波依存性損失(PDL)特性 最大測定範囲:

測定分解能:

### ファイバ長測定

測定節囲・  $0.2m \sim 10.000km$ 

測定分解能: 0.01m

1.0000 ~ 3.0000 屈折率入力範囲:

測定再現性12): 0.02m

### ファイバ波長分散測定13)

ゼロ分散波長測定再現性: 0.015nm

ゼロ分散波長における

0.025ps/nm<sup>2</sup>, 0.002ps/nm<sup>2</sup>/km 分散スロープ測定再現性:

直線近似、2次多項式、3項セルマイヤ多項式、 波形近似機能:

5項セルマイヤ多項式

### ドリフト補償測定機能14)

#### リアルタイム・ドリフト補償機能

### 偏波コントロール機能

偏波消光比: 30dB以上 角度設定分解能: 01°

出射ポート光コネクタ

端直線偏波出力機能: 別売偏波基準アクセサリ併用時

### データ処理機能

メモリ機能: データの記録/読み出し 表示機能: 光周波数表示、重ね書き表示

アベレージング機能、ノーマライズ、スムージング、 演算 · 解析機能:

リミット・ライン機能、部分フィッティング機能、

レポート出力機能、リップル抽出機能

## 光入出力ポートと標準光コネクタ・タイプ 15)

光出力ポート: 1ポート: FC/Angled PC 光入力ポート: 2ポート: FC/Angled PC 光波長計光モニタ出力: 1ポート: FC/Super PC 外部リファレンス光入力: 1ポート: FC/Angled PC

標準光コネクタは、別売アクセサリをお客様にて簡単に交換することが可能です。

### 入出力インタフェース

GP-IB: IEEE-488.2適合、背面パネル

フロッピ・ドライブ: MS-DOS FAT形式フォーマット準拠

2モード対応(DD 720KB、HD 1.4MB)

プリンタ・ポート: IEEE-1284-1994準拠、背面パネル キーボード: PS/2 101/106キーボード、正面パネル

ディスプレイ: 12.1インチ SVGA TFTカラー液晶タッチパネル・ディスプレイ

マウス: PS/2マウス、正面パネル

LAN: 10Base-T、対応プロトコル TCP/IP、背面パネル

USB: 正面パネル

- 1)ウォームアップ時間:2時間後。一定温度にて、
- 2)波長分解能10pm、Sensitivity=Middleにて。
- 3)外部波長計は、ステップ測定時のみ使用可能、ゼロスパン測定は除く。 4) スルー測定時の振幅レベルとノイズレベル 平均値 XD差。Sensitivity=Highの時。
- 5) Powerモードは、振幅測定をするモードです。CDモードは、CD、GD、振幅特性まで同時に測定するモー
- ドです。CDモードは、fm 100MHzの時、
- 6) 相対レベルは、スルー測定時の振幅レベルを基準。被測定物に経時的な群遅延時間変動がない場合。 Sensitivity=High, fm 100MHzの時.
- 7 付属のFC/APC-FC/APCマスタ光ファイバを10回掃抜したとき
- 8)波長1550nm. 平均パワーにて。
- 9) 変調周波数10MHz、測定ポイント数2401以上にて。
- 10 ソリアルタイム・ドリフト補償機能を使用しない場合。
- 11 )PMD 5ps、変調周波数2.5GHz、波長分解能100pm、挿入損失 8dB、PDL=0dB、Sensitivity=Middle で測定した場合の平均値。
- 12 )12km分散シフトファイバを使用して、3回繰り返し測定した場合、屈折率1.47、リアルタイム・ドリフト補償機能 をON。
- 13 )12km分散シフトファイバを使用し、変調周波数2.5GHz、波長範囲1525~1625nm、測定ポイント数501(波長 分解能200pm)、Sensitivity=High、リアルタイム・ドリフト補償機能を使用して10回繰り返し測定した場合。 2次多項式のフィッティングによる。
- 14)内部基準光源を使用する場合は、被測定デバイスに1540nm±3.5nmの波長範囲で通過帯域がある必要が あります。
- 15 )別売アクセサリを用いて、光コネクタを簡単に交換することが可能です。

### 一般仕様

使用環境: 温度節囲15~35

相対湿度80%以下(結露しないこと)

保存環境· 温度節用 - 20~ +60

相対湿度80%以下(結露しないこと)

### 雷源

解析ユニット: AC100V 120V、AC220V 240V、50/60Hz、500VA以下 オプトユニット: AC100V 120V、AC220V 240V、50/60Hz、100VA以下 光源ユニット: AC100V 120V、AC220V 240V、50/60Hz、300VA以下

#### 外形寸法

解析ユニット: 約424(幅)×266(高)×530(奥行)mm オプトユニット: 約424(幅)×177(高)×530(奥行)mm 光源ユニット: 約424(幅)×132(高)×530(奥行)mm

解析ユニット: 33kg以下 19kg以下 オプト・ユニット: 光源ユニット: 26ka以下

#### 主な付属品

光源トリガ用ケーブル: 1、パラレルI/Oケーブル: 1、GP-IBケーブル(L=1m): 1、 GP-IBケーブル(L=2m):1、 トラック用ケーブル:1、 光パワー・メータ用ケーブル:1、セミリジット・ケーブル:10、 FC/APC-FC/SPCマスタ光ファイバ:3、FC/APC-FC/APCマスタ光ファイバ:1、 FC/FCアダプタ(APC用): 1、FC/FCアダプタ: 3、FC/SCアダプタ: 3、 SMAトルクレンチ: 1、BNCケーブル: 1、タッチ・スクリーン・パネルペン: 1、 リア用ジョイント・セット:4、フロント用ジョイント・セット:4、カバー・ガード:1

### アクセサリ(別売)

FC/APC-FC/APCマスタ光ファイバ:	A180001
SC/APC-SC/APCマスタ光ファイバ:	A180002
FC/APC-FC/SPCマスタ光ファイバ:	A180003
SCコネクタ出力用アダプタ:	A180004
FC/FCアダプタ( APC用 ):	A180005
SC/SCアダプタ(APC用 ):	A180006
FC/FCアダプタ:	A180007
FC/SCアダプタ:	A180008
偏波基準モジュール:	A180009
FC/APC-SC/SPCプラグ:	A180010

### ラック・マウント・キット\*( 別売 )

	解析ユニット	オプトユニット	光源ユニット
EIA、取手付:	A02714	A02710	A02708
JIS、取手付:	A02715	A02711	A02709
EIA、取手なし:	A02724	A02720	A02718
JIS、取手なし:	A02725	A02721	A02719

\*: 当社製架台TR16801に組み込む際には、スライドレール・セットA02615が必要です。他社製架台への組み 込みのついては、Lアングル・セットA02642を使用するか、お客様が製品を支えるトレイなどを用意する必要 があります。各ユニット(解析、オプト、光源)には、それぞれ1セットずつ、スライドレール・セットまたはLアング ル・セットが必要です。

レーザ安全: 本製品は、IEC60825-1 Am.2 2001に基づき、クラス1に分類 されます。 本製品は、レーザ通知No. 50( July 26, 2001 )に従い、 基準から外 れることもある点を除けば、21 CFR 1040.10及び1040.11に適合します。

CLASS 1 LASER PRODUCT

本製品を正しくご利用いただくため、お使いになる前に必ず取扱い説明書をお読みください。 ユーザ各位のご要望、当社の品質管理の一層の高度化などにともなって、おことわりなしに仕様 の一部を変更させていただくことがあります。